

空間デザイン・トイレ設計事例 File 7

内神田 尾嶋公園
(東京都・千代田区)



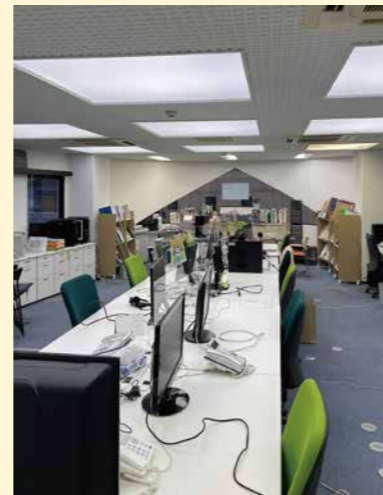
内神田尾嶋公園にある便所を解体、新設しました。新設のトイレは後ろに見える建物がガラス越しに木が見えるため、それと公園内にある木と調和するように出入口上部に木目調のルーバーを設けました。また、色合いも木目調のルーバーを目立たせるように落ち着いた外壁の色にしました。



(渡邊)

毎日気分が変わり、会話も増える
働き方 フリーアドレスを導入！

東京事務所では、レイアウト変更に伴いフリーアドレスにチャレンジしました。毎回私物の持ち歩きが大変だと思いましたが、帰宅時には机の上の清掃やごみ捨てが必須になったので、整理整頓されるようになりました。必要書類も個人所有が減り、情報の共有化が徐々に来るようになってきました。社員からも、「コミュニケーションが取りやすくなった」「自宅と職場の環境が同じになったので作業がしやすくなった」「気分が好きな場所に座れる」「その日の業務内容によって席の移動が出来る」など積極的な意見が出ています。デメリットとしては、朝遅いと席が選べないことや荷物整理が終わらない...などの意見がでしたが、どちらかというともみんな楽しんで席を移動し作業する日常となっています。



机の上ににも置かれていないので、事務所がいつも明るく、綺麗になりました



(鈴木)

編集後記

こうやって出来上がった原稿を眺めるとベトナム人のTUさんに続いてアメリカ人のダニエルさんが入社し、ベトナムの子会社がよいよ設立、当社は一気に国際化が進んでいます。この調子であっという間に「もう来週ベトナムへ研修旅行出発だ！」となればよいのに...と期待しながら毎日の仕事に勤しむ日々です。それまでには、ベトナム語も英語も少しは理解できるようになりたいものです。我が社の頼もしい外国語教師陣と私達のやる気にこうご期待。



(中尾)

英語教師から転身！
新人 ニューヨーク出身のダニエルです

今年9月より入社したガーウッド・ダニエルと申します。ニューヨークで生まれ育ち、大学の建築学科を卒業し、交通計画企業で8年間プランナー・デザイナーとして働きました。コロナ前の令和元年に家族で来日し、日本語を学ぶとともに、ごちそうがうける徳島県で小学校の英語教師として仕事しました。家族で上京し、思い切って、建築の分野に戻るため、入社いたしました。毎日、初めて聞く言葉、仕事のやり方、新しい技術などの事にチャレンジするのは難しいです。しかし、一人で取り組んでいるわけではなく、先輩たちのご指導のおかげで、私のまだ出来ない事がドンドン出来るようになっていきます。海外案件のサポートやビジネス英語を活かす機会を楽しみにしております。引き続きよろしくお願いいたします。



(ダニエル)

空間デザイン通信

27期のスタートは念願の海外進出！
ベトナム第三の都市ダナンに子会社を設立！

皆様のおかげで2022年9月、無事27期を迎えることができました。まずは26期を振り返りたいと思います。1つ目は自由度の高い働き方の定着です。オンプレミスのデータをクラウドストレージに移行し、在宅勤務やフレックスタイム制度などの導入により、場所の制約がほぼなくなり、自宅や外出先での業務がストレスなく可能になりました。またウェブミーティングも日常的な風景となり、本当に自由度が大きくなりました。2つ目は人材の社員の多様性です。4月には新卒女性技術職が入社し、社内女性比率は約50%となりました。またベトナム人のDanielさんが入社するなど人材の国際化も進んでいます。今後更に国際化する建築設計業界に対応できるように準備を進めたいと思います。営業面では、売上高1.9億、前年度微増となりました。今後も更に良い仕事をし、着実に売上高を確保したいと考えています。

さて27期はチャレンジがあります。4年前より準備を進めていましたが、ついに12月、ベトナムダナンに子会社を設立し、来年2月から稼働開始します。しばらくは本社の設計や企画・プレゼンテーションなどを担い、ゆくゆくは東南アジア諸国の設計に携わりたいと考えています。人口減少社会の日本においては、国際化は避けては通れません。様々な困難もあるかと思いますが、社員一丸となり、できるだけ早期に軌道に乗せ30期には全社研修をベトナムで開催したいと考えています。



ダナンはベトナム中部にある港町で、中部最大の商業都市です。近年は、世界中のセレブが訪れるアジア屈指のビーチリゾートとして急成長しています



ピンク色がとても美しいダナンの大聖堂の前で。27期の空間デザインもどうぞよろしくお願いいたします

株式会社 空間デザイン
代表取締役社長
阿部弘明

設計 建設事業の脱炭素化が進み、
環境省が促進する ZEB 案件が増えてきています

成田国際空港の新たな貨物エリアとして整備される第8貨物エリアの待機所設計業務を手がけました。成田国際空港は「サステナブルNTR2050」を掲げ、空港運営や建設事業の脱炭素化を目指しています。本計画もその例に漏れず、ZEB認証の一つである「ZEB Ready」を満たすべく事務所の「ZEB化」を基本設計から検討し、屋根・外壁・建具・空調・照明等の仕様を決定しました。建物の高断熱化には二重折半断熱屋根・樹脂サッシの採用、空調機器は高効率

空調・全熱交換器を導入し空調エネルギーを削減、人感センサーによる照明制御等を採用することで照明エネルギーを削減しました。その結果、一次エネルギー消費量を50%以上削減することで「ZEB ready」を達成しました。「ZEB ready」は建物内でZEB化を実現するための第一段階です。創エネルギー活用は行わず、いかに省エネルギー化を図れるかが重要です。実際にはエネルギーや光熱費の削減を目指すだけでなく、成田国際空港のブランド価値のアップ、さ

らには災害時の運用にも大きく影響するため、長期的な視点でコストと価値を考え、インシヤルとランニングだけでなくメンテナンス性も含めた総合的な設計が求められます。これからも社会に貢献する建築物の設計を心掛け邁進していきたいです。



ZEB2021P-00089-P



(植山)

ZEBとは、Net Zero Energy Building ネット・ゼロ・エネルギー・ビル の略称。快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目的とした建物のことです。弊社はZEBの計画や工事の専門家である「ZEBプランナー」の資格を取得しております。

空間デザイン通信 24号 2022年12月発行

大阪本社
〒564-0062
大阪府吹田市垂水町3-24-1
シンプレックス江坂402
TEL 06-6192-8751
FAX 06-6192-8752
地下鉄御堂筋線「江坂駅」北口下車、東に徒歩5分。大同生命ビルと江坂公園を通り抜けたらすぐです。



東京事務所
〒170-0002
東京都豊島区巣鴨4-13-19
Wiser 巣鴨2階
TEL.03-5980-8535
FAX.03-5980-8536
JR山手線「巣鴨駅」徒歩13分。
都電荒川線「庚申塚駅」徒歩2分。巣鴨地蔵通り商店街の中です。



